

## 《 参考資料 》

	ページ
○ 広島市立高等学校・中等教育学校の変遷	14
○ 平成28年度広島市立高等学校に関するアンケートについて	15
○ 広島市立高等学校将来構想検討会議設置要綱	28
○ 広島市ハイスクールビジョン（素案）に対する提言を受けた有識者	29

広島市立高等学校・中等教育学校の変遷

時期	年度	基町 高等学校 (全日制)	舟入 高等学校 (全日制)	広島商業 高等学校 (全日制)	大手町商業 高等学校 (定時制)	広島工業高等学校		安佐北 高等学校 (全日制)	沼田 高等学校 (全日制)	美鈴が丘 高等学校 (全日制)	広島みらい 創生高等学校 (定時制・通信制 課程)	広島中等 教育学校 (全日制)
						(全日制)	(定時制)					
戦前	大正8年 (1919年)				広島市 商業補習夜学校 同年 広島市 商業補習学校 と改称							
	大正10年 (1921年)		広島市 高等女学校	広島市 商業学校								
	大正13年 (1924年)				広島市 商業専修学校	広島市 工業専修学校						
	昭和10年 (1935年)				広島市立商業 専修青年学校	広島県広島市立 工業専修 青年学校						
	昭和12年 (1937年)				広島市 第二商業学校	広島市 工業学校						
	昭和16年 (1941年)				広島市立 第二商業学校	広島市立 第二工業学校						
	昭和17年 (1942年)	広島市立 中学校	広島市立 高等女学校	広島市立 第一商業学校								
	昭和18年 (1943年)		広島市立 第一高等女学校	広島市立 造船工業学校								
	昭和23年 (1948年)	広島市立 城北高等学校	広島二葉 高等学校	広島市 商業高等学校	広島市 商業高等学校	広島市 中央工業 高等学校						
	昭和24年 (1954年)	広島県 基町 高等学校	広島県 舟入 高等学校	広島県 基町高等学校・基 町高等学校の 商業科に編入	広島県 基町 高等学校	広島県 基町 高等学校						
	昭和29年 (1954年)				広島県 商業高等学校	広島県 商業高等学校						
	昭和34年 (1959年)				広島県 商業高等学校	広島県 商業高等学校						
	昭和39年 (1964年)				広島県 商業高等学校	広島県 商業高等学校						
	昭和55年 (1980年)	広島市立 基町高等学校	広島市立 舟入高等学校	広島市立 商業高等学校	広島市立 大手町商業 高等学校	広島市立 工業高等学校	広島市立 工業高等学校	広島市立 工業高等学校				
戦後	昭和59年 (1984年)							広島市立 安佐北高等学校	広島市立 沼田高等学校			
	昭和60年 (1985年)											
	昭和63年 (1988年)									広島市立 美鈴が丘 高等学校		
	平成26年 (2014年)											広島中等 教育学校
	平成30年 (2018年)										広島市立 広島みらい創生 高等学校	
	令和2年 (2020年)											

## 平成28年度広島市立高等学校に関するアンケートについて

### 1 目的

広島市立高等学校への期待や満足度に係るアンケート調査を実施し、現状を把握することにより、「広島市立高等学校将来構想検討会議」における広島市ハイスクールビジョン策定のための参考資料とする。

### 2 対象

(1) 市立高等学校第2学年の生徒 (各校1学級、各コース1学級)	500人(13学級)
(2) (1)の保護者	500人
(3) 市立高等学校の教員	450人
(4) 市立中学校第3学年の生徒(各区2校程度1学級)	500人(16学級)
(5) (4)の保護者	500人
合計	2,450人

### 3 実施時期

平成28年5月

### 4 アンケート結果の概要

- 普通科の高校生やその保護者からは、「大学進学に対応した指導」や「部活動」等について、高い満足度が示されており、専門学科の高校生やその保護者からは、「特色ある専門的な授業」、「就職に対応した指導」、「資格取得に関する指導」等について高い満足度が示されている。

市立高等学校に対する高校生やその保護者のニーズは、「学力」、「進路指導」、「資格取得」、「就職指導」、「コミュニケーション能力」等のように生徒、保護者とも高いものもあれば、「学校行事の活性化」のように生徒で高いもの、グローバル化や情報化に対応した「国際、英語教育」、「情報教育」のように保護者で高いものがあった。

教員についても、おおむね、これらのニーズに対応した結果が認められ、特に「理数教育」、「規範意識」、「少人数指導」が高かった。

- 高校生やその保護者の満足度は全般に高いといえるが、魅力的な高校にするためのニーズが生徒と保護者で異なっていたり、「情報教育」のように社会情勢の変化を受けた新たなニーズが生じたりするなど、市立高等学校に対するニーズは多種多様であることから、改めて市立高等学校においては、多様なニーズに対応した形で学習の機会を提供していく必要があると考えられる。
- 中学生とその保護者は、それぞれ高等学校と同様の傾向が認められた。ただし、中学校では、高等学校と比べて「学力が(生徒に)あっている」ことを重視して高等学校を選ぶとする回答が多かった。  
また、中学生やその保護者は、「国際、語学教育」、「数学、理科などの理数教育」、「情報教育」等のニーズが高く、それらに重点を置いた指導に期待が寄せられている。

### 5 調査対象別結果

次頁以降に校種、対象者別に掲載

## 平成28年度広島市立高等学校に関するアンケート結果(高校:高校生)

調査対象者数(概算)	総回答者数	回答率
500	452	90.4%

### ◎ 基礎データ

#### 性別

項目	割合
男	44.2%
女	55.8%

#### 高校

項目	割合	項目	割合
基町	8.0%	大手町商業	7.3%
基町〔創造表現〕	7.5%	安佐北	12.2%
舟入	7.7%	沼田	8.0%
舟入〔国際コミュニケーション〕	8.4%	沼田〔体育〕	8.8%
広島商業	8.8%	美鈴が丘	8.6%
広島工業〔全日制〕	9.3%		100.0%
広島工業〔定時制〕	5.3%		

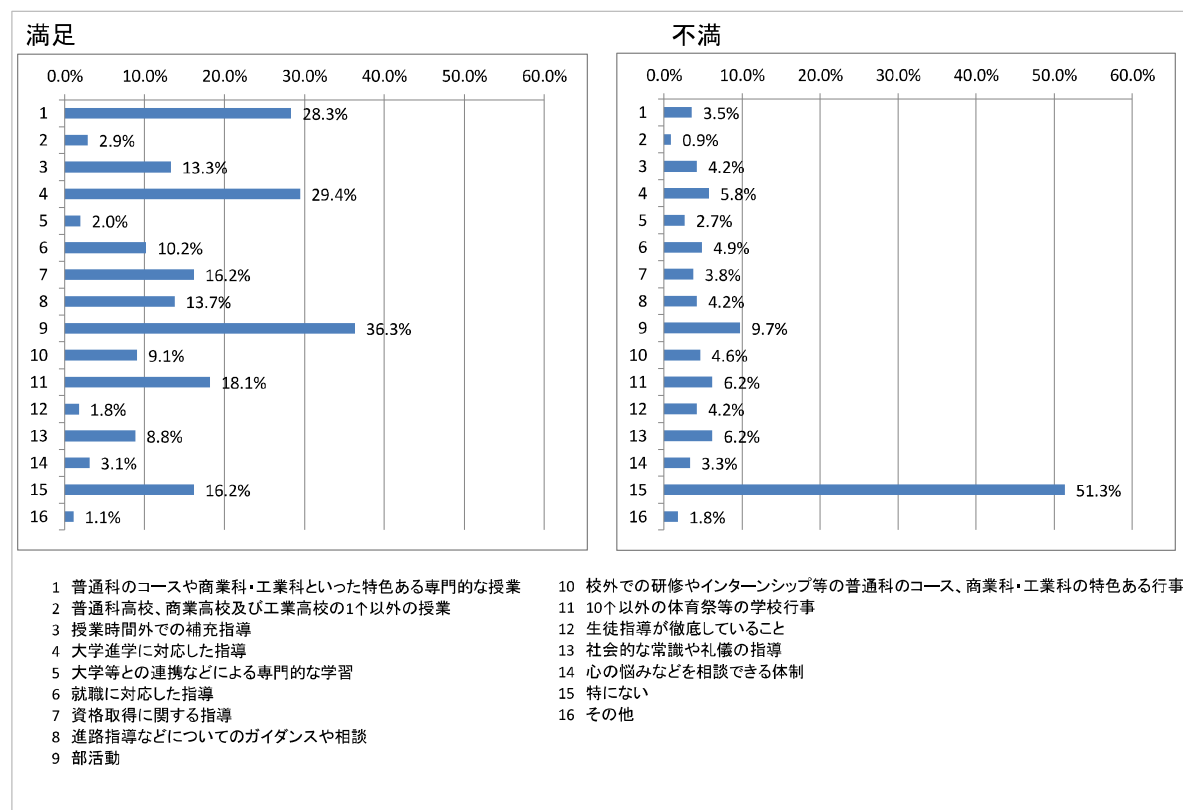
### 1 高校を選ぶときに重視したこと(複数回答)

項目	割合
1 学力が(生徒に)あっている	36.7%
2 就職に有利である	17.0%
3 興味のある学科・コース・科目がある	34.7%
4 中高一貫教育校である	10.8%
5 通学の便がよい	27.7%
6 大学等との連携による専門的な学習が充実している	3.1%
7 学費が安い	11.5%
8 資格取得に有利である	19.7%
9 制服が気に入っている	8.6%
10 学校行事や生徒会活動、部活動の内容が充実している	23.5%
11 施設や設備が充実している	28.5%
12 進学指導が充実している	14.4%
13 生徒指導が行き届いている	1.8%
14 その他	1.3%

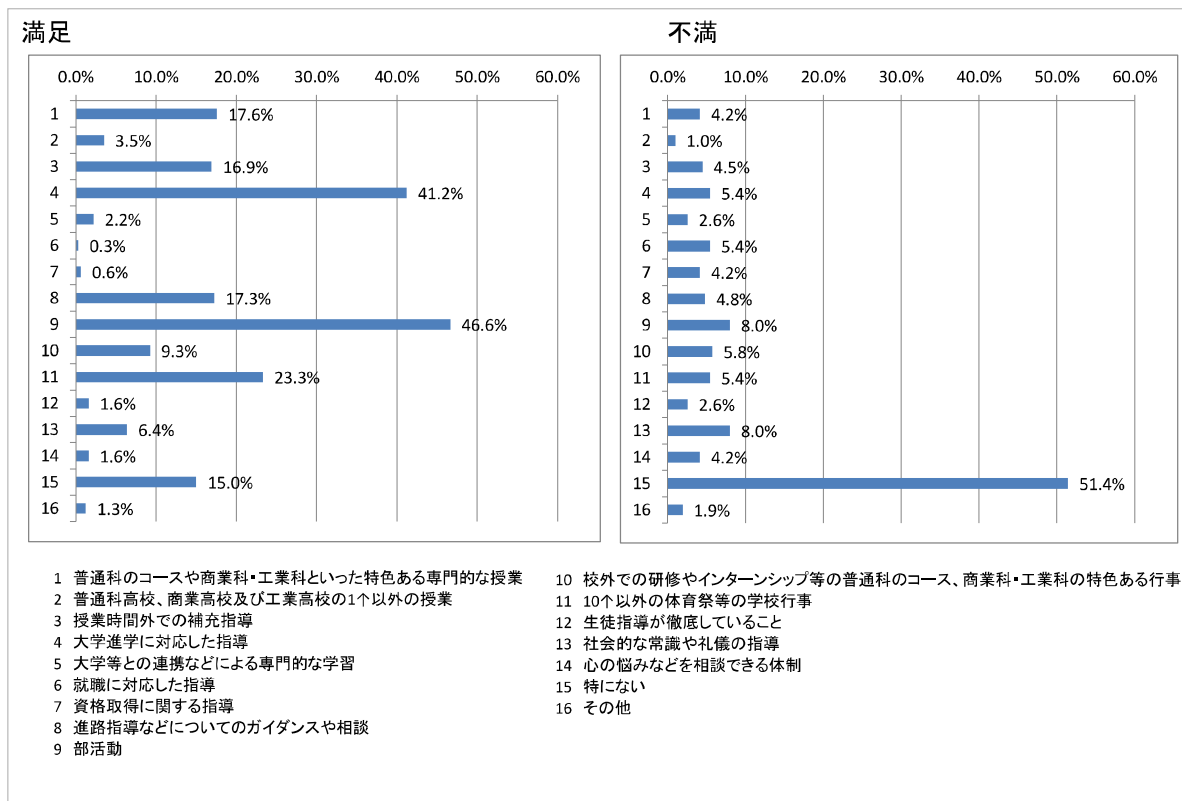
### 2 将来的な進学希望

項目	割合
1 高校まで	11.6%
2 短大まで	1.6%
3 大学(大学校)まで	59.1%
4 大学院まで	6.0%
5 専門学校・専修学校まで	8.9%
6 よくわからない	12.4%
7 その他	0.4%
	100.0%

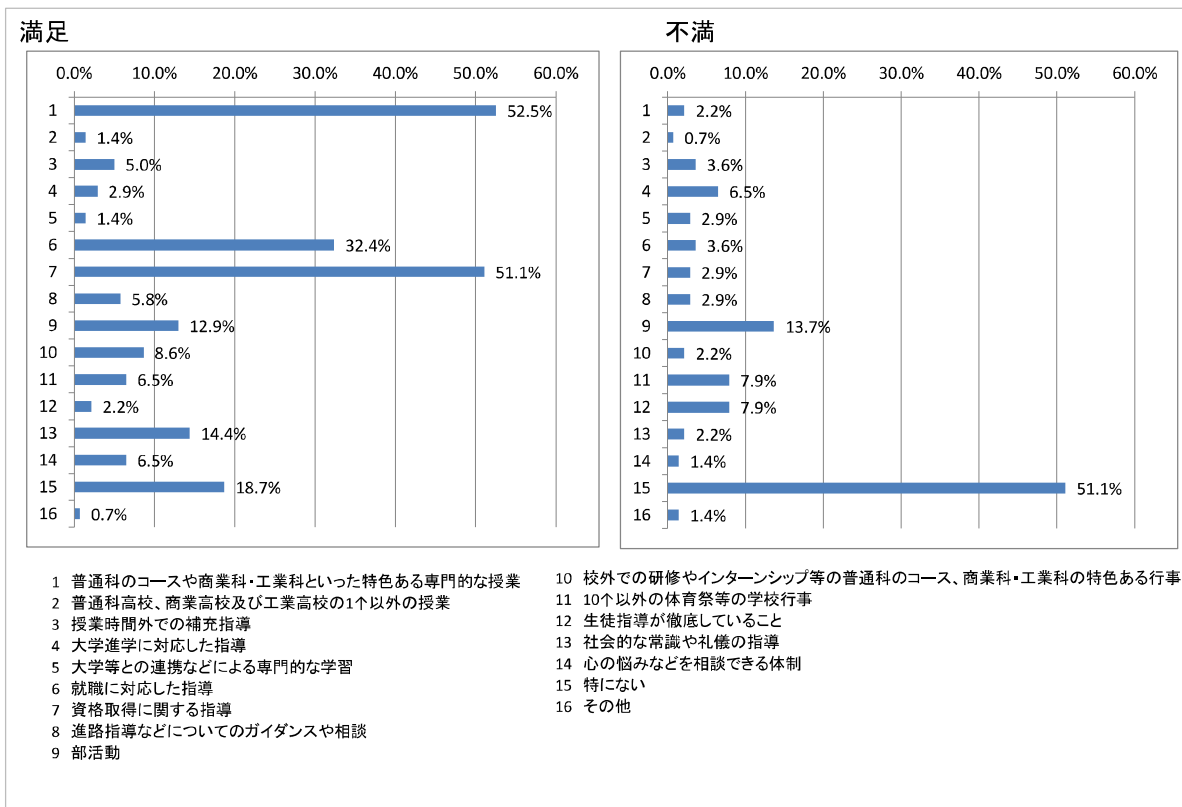
### 3-1 高校に満足していること、不満なこと(高校生452名 複数回答)



3-2 高校に満足していること、不満なこと(普通科生徒313名 複数回答)

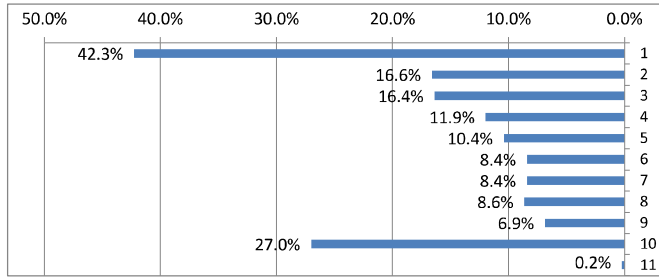


3-3 高校に満足していること、不満なこと(専門学科生徒139名 複数回答)



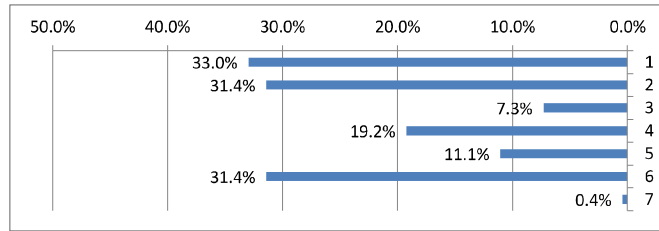
4 魅力ある高校にするための方策(複数回答)

① 重点を置く教育内容



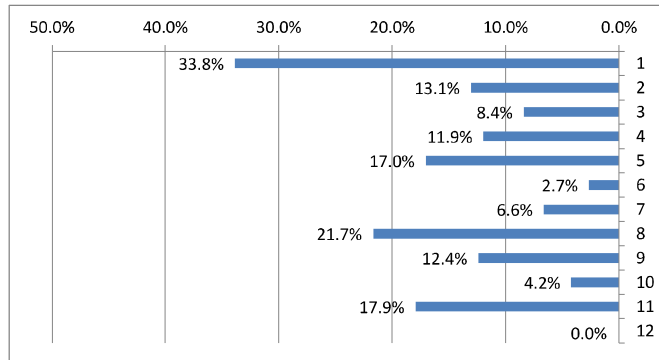
- 1 国際、語学教育
- 2 理数教育(数学、理科など)
- 3 文科系(国語、地理歴史、公民、人間学など)
- 4 芸術分野
- 5 健康・体育分野
- 6 工業教育
- 7 商業教育
- 8 情報教育
- 9 環境教育
- 10 よくわからない
- 11 その他

② 教職員



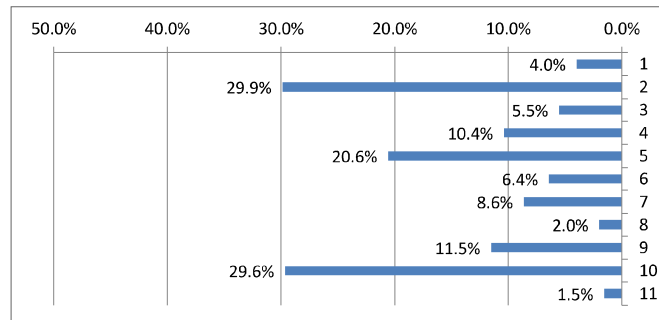
- 1 専門知識や指導力を持った部活動顧問の育成・配置
- 2 教科指導・大学受験・資格取得についての指導力の育成
- 3 生徒指導についての指導力の育成
- 4 進路指導についての指導力の育成
- 5 現在、新たな取組は必要ない
- 6 よくわからない
- 7 その他

③ 高校の取組



- 1 大学受験に向けた取組の強化
- 2 就職の充実に向けた取組の強化
- 3 最先端の技術・技能を習得させることを目指した取組の強化
- 4 資格取得を目指した指導の強化
- 5 疑問に思ったことについて、調べて考えをまとめるなど、生徒の興味や意欲を重視した授業の充実
- 6 生徒指導の強化
- 7 規範意識や道徳性を高める
- 8 学校行事の活性化
- 9 部活動指導の強化
- 10 現在、新たな取組の必要はない
- 11 よくわからない
- 12 その他

④ 高校の制度



- 1 中高一貫教育校の設置
- 2 多様な選択科目の中から自らの進路志望にあわせて選択して学習する学校への移行
- 3 普通科と専門科(商業・工業等)の併設
- 4 大学や専門学校への進学を目的としたコースの設置
- 5 40人未満で授業を行う少人数指導の充実
- 6 企業等が求めている技術・技能を身に付けられる学科への変更
- 7 普通科のコースの更なる専門化、学科化
- 8 普通科のコースの廃止
- 9 現在、新たな取組は必要ない
- 10 よくわからない
- 11 その他

[表示の単位未満は四捨五入しているため、割合等の総数が100.0%にならないことがある。]

## 平成28年度広島市立高等学校に関するアンケート結果(高校:保護者)

調査対象者数(概算)	総回答者数	回答率
500	366	73.2%

### ◎ 基礎データ

#### 性別

項目	割合
男	10.6%
女	89.4%

高校 100.0%

項目	割合	項目	割合
基町	9.8%	大手町商業	5.2%
基町〔創造表現〕	9.6%	安佐北	10.9%
舟入	9.0%	沼田	9.0%
舟入〔国際コミュニケーション〕	3.8%	沼田〔体育〕	10.9%
広島商業	7.9%	美鈴が丘	10.7%
広島工業〔全日制〕	11.5%		100.0%
広島工業〔定時制〕	1.6%		

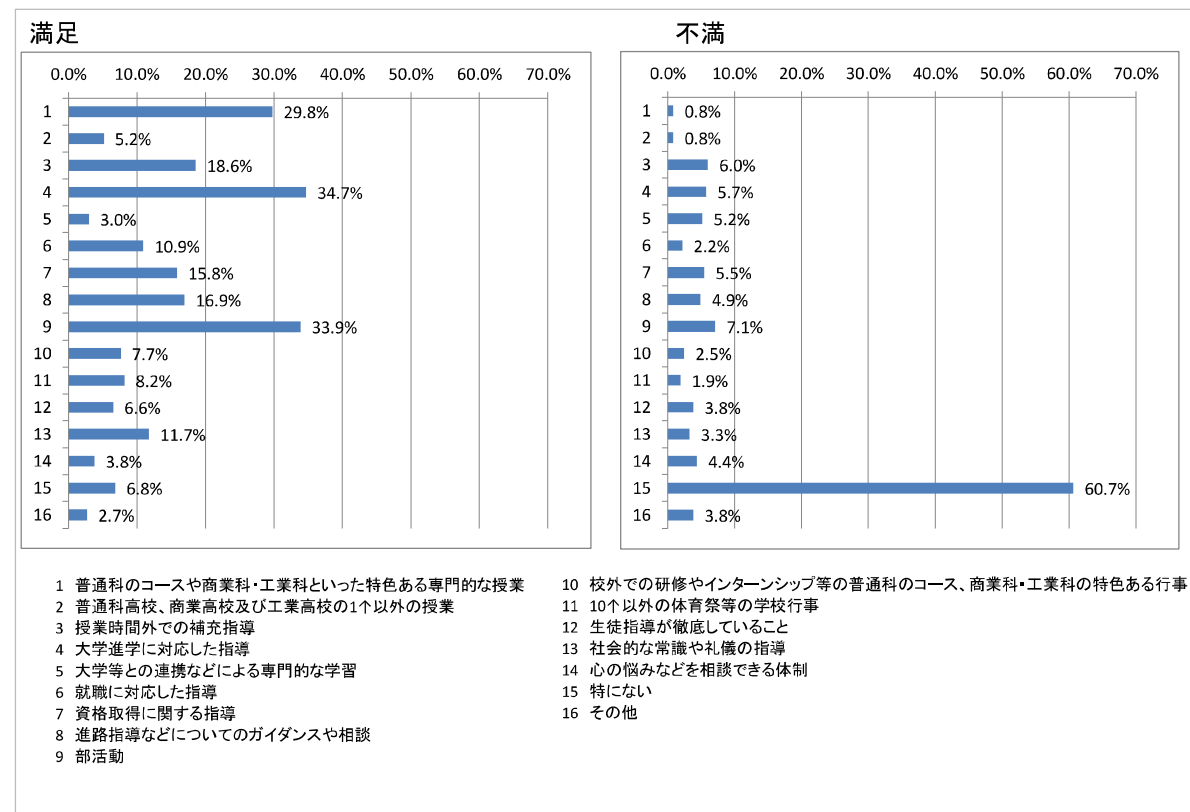
### 1 高校を選ぶときに重視したこと(複数回答)

項目	割合
1 学力が(生徒に)あっている	47.3%
2 就職に有利である	15.3%
3 興味のある学科・コース・科目がある	36.3%
4 中高一貫教育校である	9.0%
5 通学の便がよい	31.1%
6 大学等との連携による専門的な学習が充実している	3.8%
7 学費が安い	22.1%
8 資格取得に有利である	13.7%
9 制服が気に入っている	3.0%
10 学校行事や生徒会活動、部活動の内容が充実している	18.6%
11 施設や設備が充実している	15.3%
12 進学指導が充実している	21.0%
13 生徒指導が行き届いている	3.8%
14 その他	7.1%

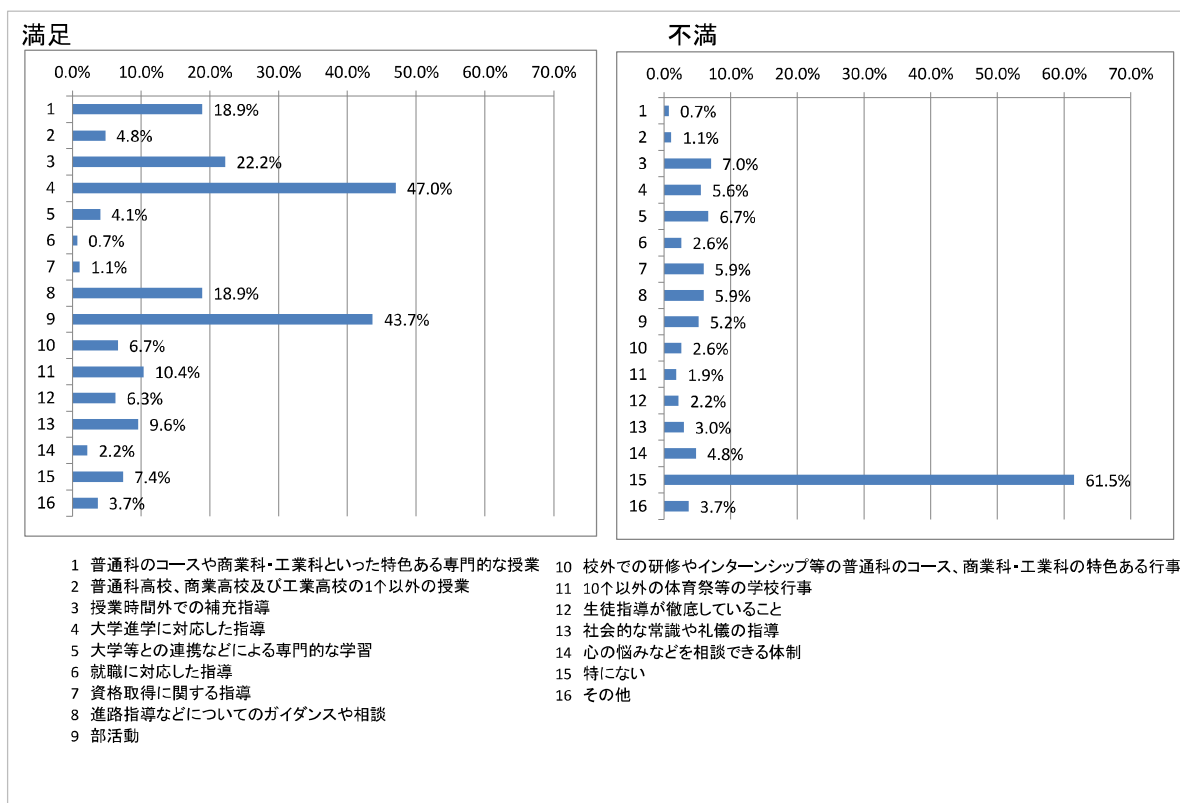
### 2 将来的な進学希望

項目	割合
1 高校まで	12.9%
2 短大まで	2.2%
3 大学(大学校)まで	66.8%
4 大学院まで	2.7%
5 専門学校・専修学校まで	5.8%
6 よくわからない	5.8%
7 その他	3.8%
	100.0%

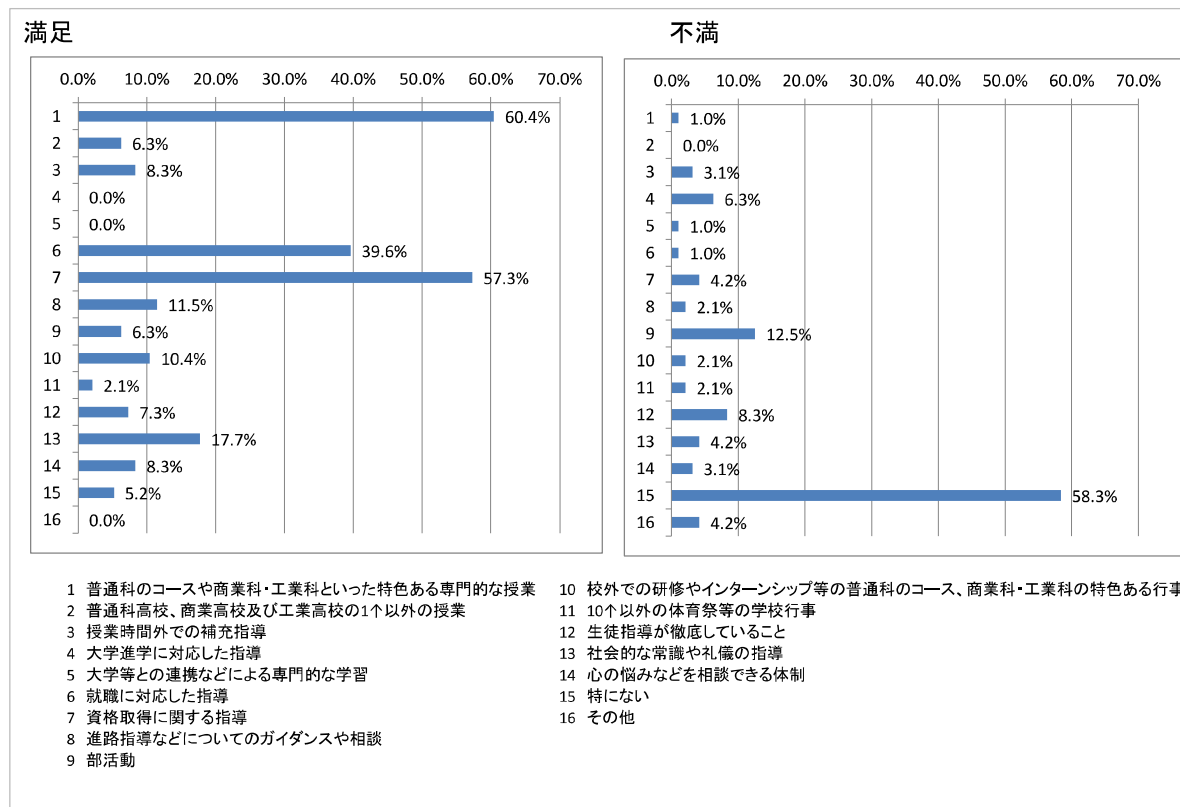
### 3-1 高校に満足していること、不満なこと(保護者366名 複数回答)



3-2 高校に満足していること、不満なこと(普通科保護者270名 複数回答)

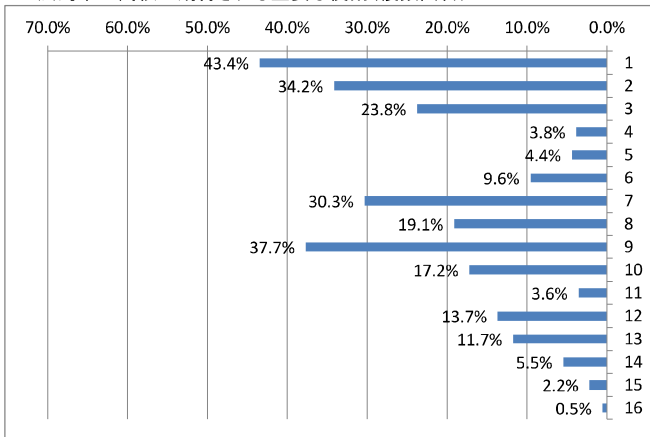


3-3 高校に満足していること、不満なこと(専門学科保護者96名 複数回答)





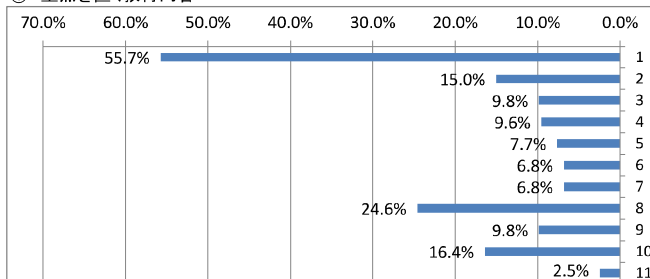
4 広島市立高校に期待される重要な役割(複数回答)



- 基礎的・基本的な学習を充実させること
- 難関大学も含め、大学進学を目指した学習を充実させること
- 職業人として、きちんと社会に参画できる人材を育成すること
- 郷土を愛し広島市を中心とした都市圏の活性化に貢献できる人材を育成すること
- 国際平和文化都市の学校として平和を希求する心をはぐむこと
- 企業との連携を深め、それぞれの生徒にあった就職指導を充実すること
- 自分なりの価値観を確立させ、人間としてのあり方について考えを深める力を持たせること
- 規範意識を高め、社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと
- 様々な体験・経験を通して視野を広げること
- 社会生活を円滑に送るために、論理的に物事を考えて、相手に説明する力を育成すること
- 情報化などの変化に対応できるようにするためICTを活用する能力を身につけさせること
- 国際社会で活躍するための語学力を中心としたコミュニケーション能力を育成すること
- スポーツなどを通じ、心身の調和的な発達を図ること
- 部活動指導に力を入れ、県を代表し全国大会に出場できるようにすること
- よくわからない
- その他

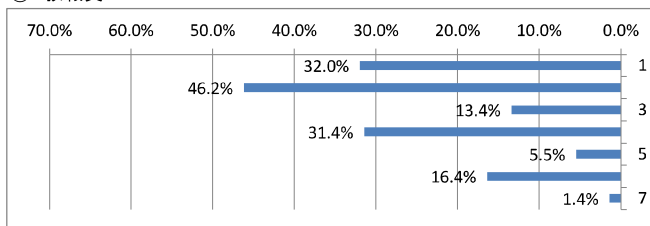
5 魅力ある高校にするための方策(複数回答)

① 重点を置く教育内容



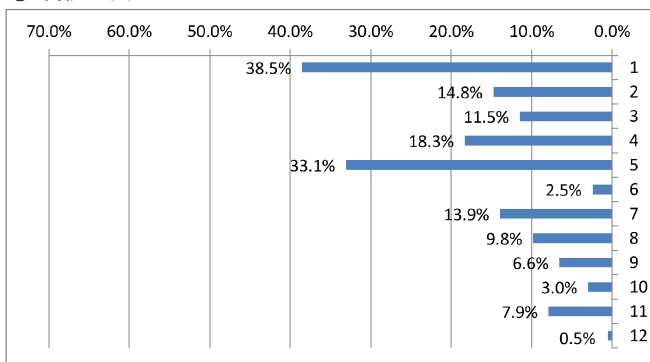
- 国際、語学教育
- 理数教育(数学、理科など)
- 文科系(国語、地理歴史、公民、人間学など)
- 芸術分野
- 健康・体育分野
- 工業教育
- 商業教育
- 情報教育
- 環境教育
- よくわからない
- その他

② 教職員



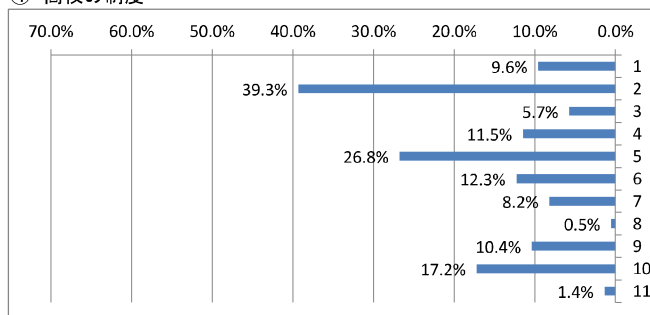
- 専門知識や指導力を持った部活動顧問の育成・配置
- 教科指導・大学受験・資格取得についての指導力の育成
- 生徒指導についての指導力の育成
- 進路指導についての指導力の育成
- 現在、新たな取組は必要ない
- よくわからない
- その他

③ 高校の取組



- 大学受験に向けた取組の強化
- 就職の充実に向けた取組の強化
- 最先端の技術・技能を習得させることを目指した取組の強化
- 資格取得を目指した指導の強化
- 疑問に思ったことについて、調べて考えをまとめるなど、生徒の興味や意欲を重視した授業の充実
- 生徒指導の強化
- 規範意識や道徳性を高める
- 学校行事の活性化
- 部活動指導の強化
- 現在、新たな取組の必要はない
- よくわからない
- その他

④ 高校の制度



- 中高一貫教育校の設置
- 多様な選択科目の中から自らの進路志望にあわせて選択して学習する学校への移行
- 普通科と専門科(商業・工業等)の併設
- 大学や専門学校への進学を目的としたコースの設置
- 40人未満で授業を行う少人数指導の充実
- 企業等が求めている技術・技能を身に付けられる学科への変更
- 普通科のコースの更なる専門化、学科化
- 普通科のコースの廃止
- 現在、新たな取組は必要ない
- よくわからない
- その他

[表示の単位未満は四捨五入しているため、割合等の総数が100.0%にならないことがある。]

# 平成28年度広島市立高等学校に関するアンケート結果(高校:教員)

調査対象者数(概算)	総回答者数	回答率
450	345	76.7%

## ◎ 基礎データ

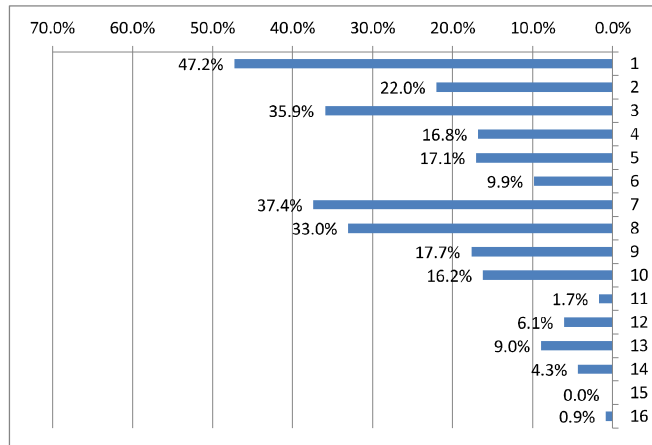
性別

項目	割合
男	74.6%
女	25.4%

高校

項目	割合	項目	割合
基町	11.9%	大手町商業	5.2%
基町[創造表現]	0.9%	安佐北	7.0%
舟入	13.6%	沼田	10.1%
舟入[国際コミュニケーション]	0.9%	沼田[体育]	0.9%
広島商業	10.4%	美鈴が丘	12.8%
広島工業[全日制]	20.9%		100.0%
広島工業[定時制]	5.5%		

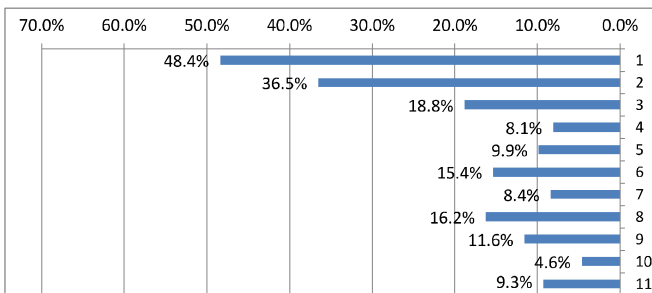
## 1 広島市立高校に期待される重要な役割(複数回答)



- 1 基礎的・基本的な学習を充実させること
- 2 難関大学も含め、大学進学を目指した学習を充実させること
- 3 職業人として、きちんと社会に参画できる人材を育成すること
- 4 郷土を愛し広島市を中心とした都市圏の活性化に貢献できる人材を育成すること
- 5 国際平和文化都市の学校として平和を希求する心をはぐくむこと
- 6 企業との連携を深め、それぞれの生徒にあった就職指導を充実すること
- 7 自分なりの価値観を確立させ、人間としてのあり方について考えを深める力を持たせること
- 8 規範意識を高め、社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと
- 9 様々な体験・経験を通して視野を広げること
- 10 社会生活を円滑に送るために、論理的に物事を考えて、相手に説明する力を育成すること
- 11 情報化などの変化に対応できるようにするためICTを活用する能力を身につけさせること
- 12 国際社会で活躍するための語学力を中心としたコミュニケーション能力を育成すること
- 13 スポーツなどを通じ、心身の調和的な発達を図ること
- 14 部活動指導に力を入れ、県を代表し全国大会に出場できるようにすること
- 15 よくわからない
- 16 その他

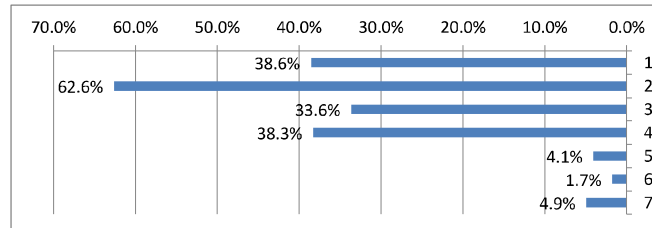
## 2 魅力ある高校にするための方策(複数回答)

### ① 重点を置く教育内容



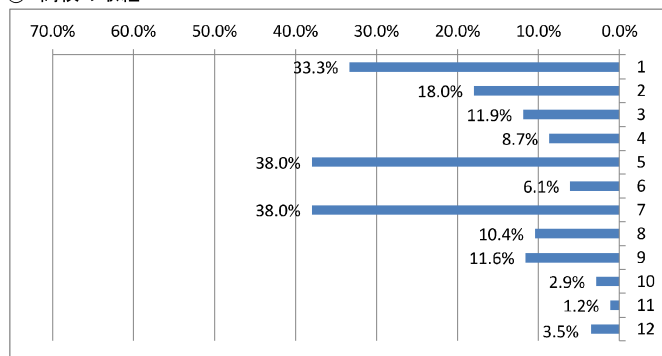
- 1 国際、語学教育
- 2 理数教育(数学、理科など)
- 3 文科系(国語、地理歴史、公民、人間学など)
- 4 芸術分野
- 5 健康・体育分野
- 6 工業教育
- 7 商業教育
- 8 情報教育
- 9 環境教育
- 10 よくわからない
- 11 その他

### ② 教職員



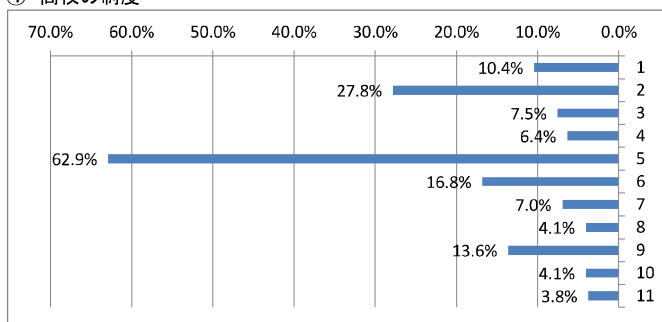
- 1 専門知識や指導力を持った部活動顧問の育成・配置
- 2 教科指導・大学受験・資格取得についての指導力の育成
- 3 生徒指導についての指導力の育成
- 4 進路指導についての指導力の育成
- 5 現在、新たな取組は必要ない
- 6 よくわからない
- 7 その他

### ③ 高校の取組



- 1 大学受験に向けた取組の強化
- 2 就職の充実に向けた取組の強化
- 3 最先端の技術・技能を習得させることを目指した取組の強化
- 4 資格取得を目指した指導の強化
- 5 疑問に思ったことについて、調べて考えをまとめるなど、生徒の興味や意欲を重視した授業の充実
- 6 生徒指導の強化
- 7 規範意識や道徳性を高める
- 8 学校行事の活性化
- 9 部活動指導の強化
- 10 現在、新たな取組の必要はない
- 11 よくわからない
- 12 その他

### ④ 高校の制度



- 1 中高一貫教育校の設置
- 2 多様な選択科目の中から自らの進路志望にあわせて選択して学習する学校への移行
- 3 普通科と専門科(商業・工業等)の併設
- 4 大学や専門学校への進学を目的としたコースの設置
- 5 40人未満で授業を行う少人数指導の充実
- 6 企業等が求めている技術・技能を身に付けられる学科への変更
- 7 普通科のコースの更なる専門化、学科化
- 8 普通科のコースの廃止
- 9 現在、新たな取組は必要ない
- 10 よくわからない
- 11 その他

[表示の単位未満は四捨五入しているため、割合等の総数が100.0%にならないことがある。]

## 平成28年度広島市立高等学校に関するアンケート結果(中学校:中学生)

調査対象者数(概算)	総回答者数	回答率
500	499	99.8%

### ◎ 基礎データ

性別

項目	割合
男	50.7%
女	49.3%

100.0%

### 1 将来的な進学希望

項目	割合
1 高校まで	17.4%
2 短大まで	3.0%
3 大学(大学校)まで	56.5%
4 大学院まで	2.2%
5 中学校まで	0.0%
5 専門学校・専修学校まで	10.6%
6 よくわからない	9.8%
7 その他	0.4%

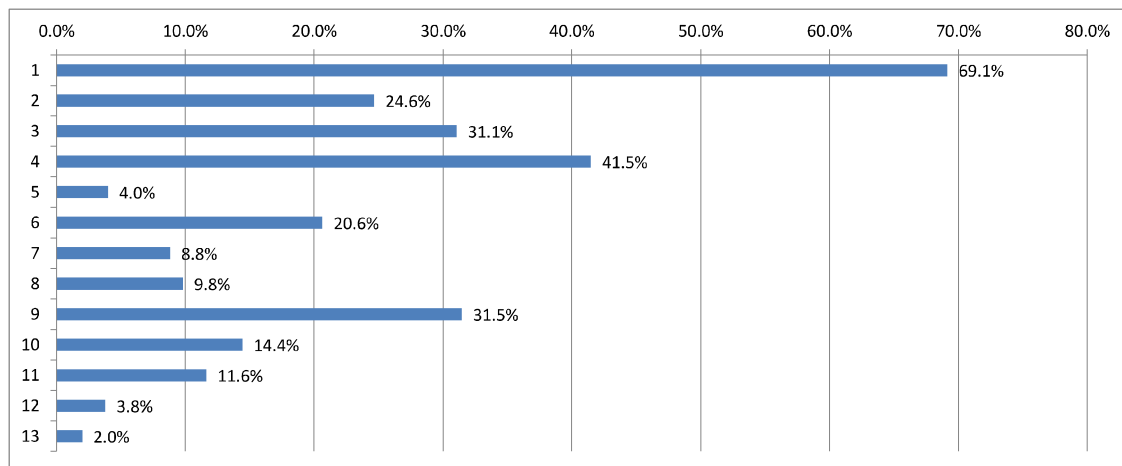
100.0%

### 2 中学校卒業後の希望する進路

項目	割合
1 高校(普通科)	69.5%
2 高校(商業科)	5.2%
3 高校(工業科)	6.2%
4 高校(その他の学科)	9.2%
5 定時制・通信制の高校	0.2%
6 専門学校・専修学校	1.2%
7 就職	0.2%
8 よくわからない	7.6%
9 その他	0.6%

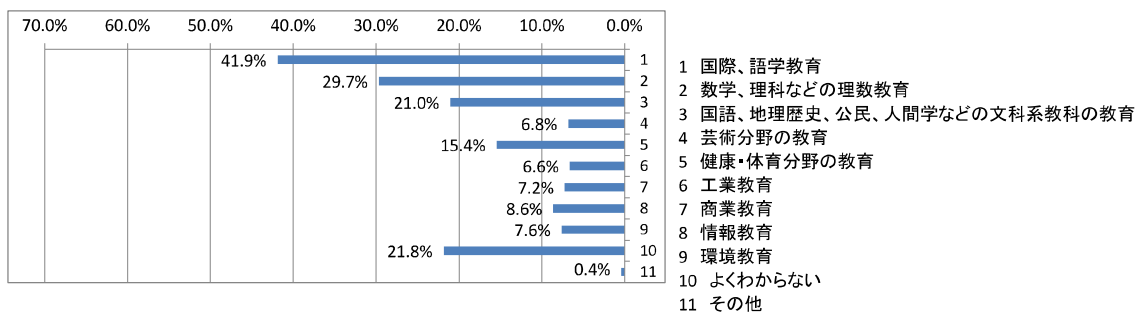
100.0%

### 3 高校を選ぶときに重視すること(複数回答)

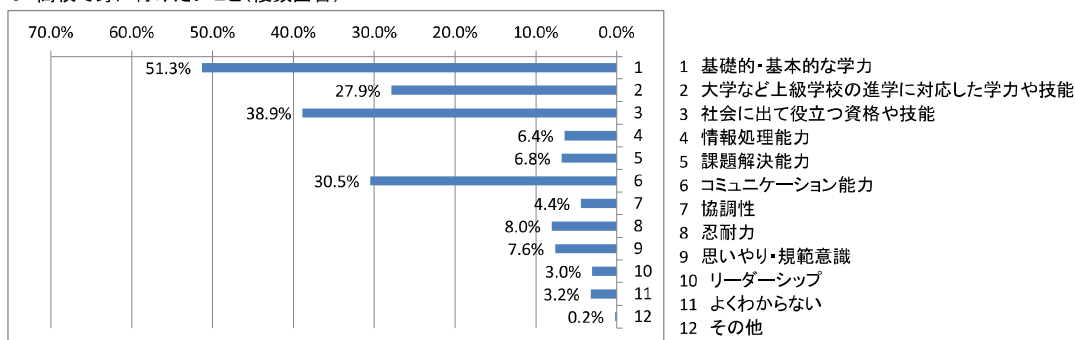


- 1 学力が(生徒に)あっている
- 2 就職に有利である
- 3 興味のある学科・コース・科目がある
- 4 通学の便がよい
- 5 大学等との連携による専門的な学習が充実
- 6 学費が安い
- 7 資格取得に有利である
- 8 制服が気に入っている
- 9 学校行事や生徒会活動、部活動の内容が充実している
- 10 施設や設備が充実している
- 11 進学指導が充実している
- 12 生徒指導が行き届いている
- 13 その他

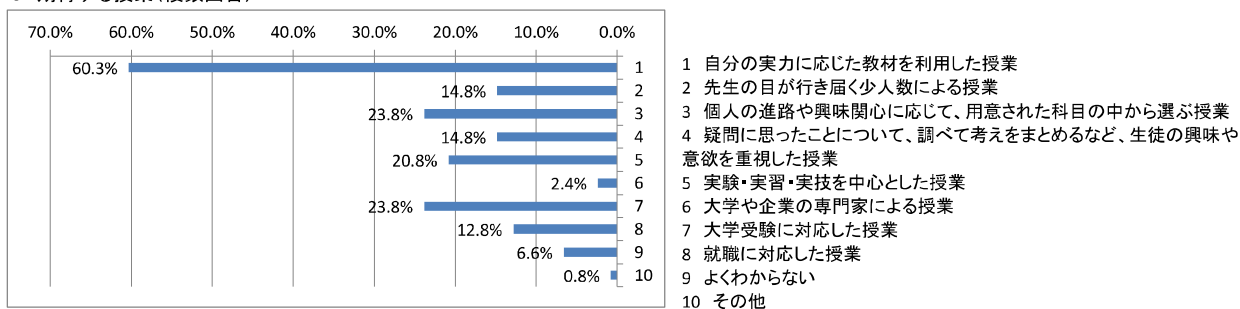
#### 4 魅力ある高校にするための重点を置く教育内容(複数回答)



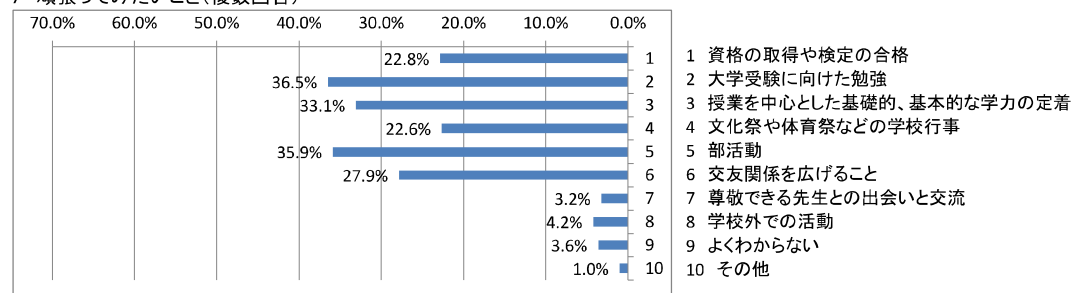
#### 5 高校で身に付けたいこと(複数回答)



#### 6 期待する授業(複数回答)



#### 7 頑張ってみたいこと(複数回答)



[表示の単位未満は四捨五入しているため、割合等の総数が100.0%にならないことがある。]

## 平成28年度広島市立高等学校に関するアンケート結果(中学校:保護者)

調査対象者数(概算)	総回答者数	回答率
500	407	81.4%

### ◎ 基礎データ

性別

項目	割合
男	10.4%
女	89.6%

100.0%

### 1 将来的な進学希望

項目	割合
1 高校まで	13.4%
2 短大まで	4.0%
3 大学(大学校)まで	62.1%
4 大学院まで	0.7%
5 中学校まで	0.0%
5 専門学校・専修学校まで	6.9%
6 よくわからない	5.7%
7 その他	7.2%

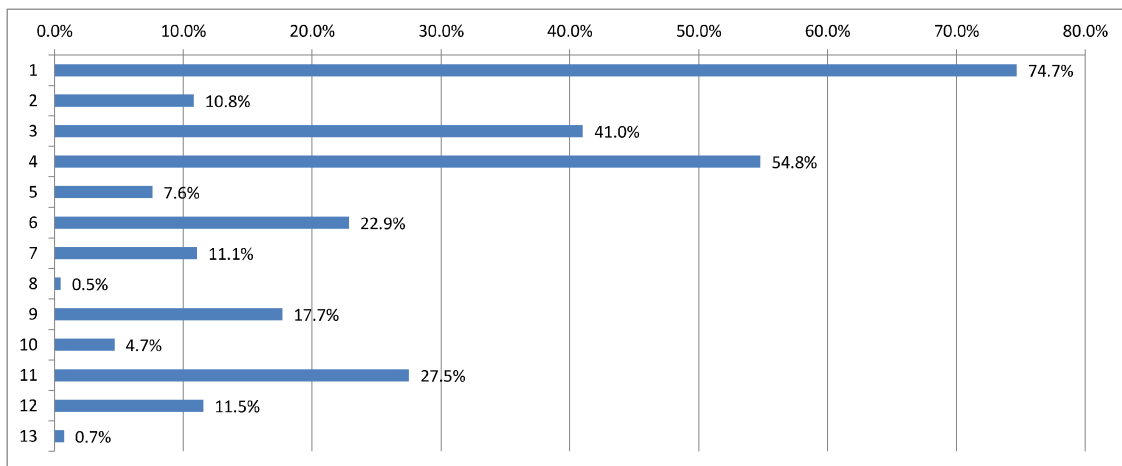
100.0%

### 2 中学校卒業後の希望する進路

項目	割合
1 高校(普通科)	71.7%
2 高校(商業科)	6.0%
3 高校(工業科)	7.2%
4 高校(その他の学科)	5.2%
5 定時制・通信制の高校	0.0%
6 専門学校・専修学校	0.2%
7 就職	0.0%
8 よくわからない	5.2%
9 その他	4.5%

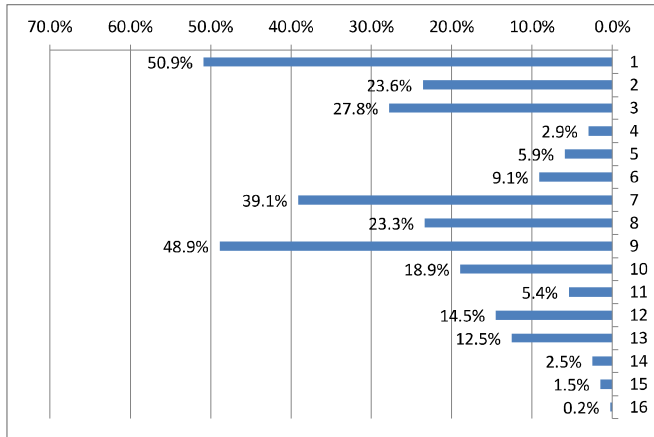
100.0%

### 3 高校を選ぶときに重視すること(複数回答)



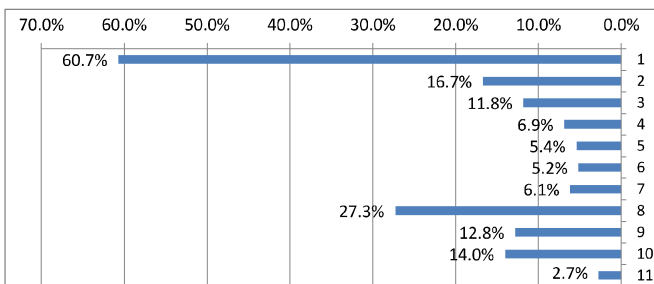
- 1 学力が(生徒に)あっている
- 2 就職に有利である
- 3 興味のある学科・コース・科目がある
- 4 通学の便がよい
- 5 大学等との連携による専門的な学習が充実
- 6 学費が安い
- 7 資格取得に有利である
- 8 制服が気に入っている
- 9 学校行事や生徒会活動、部活動の内容が充実している
- 10 施設や設備が充実している
- 11 進学指導が充実している
- 12 生徒指導が行き届いている
- 13 その他

4 広島市立高校に期待される重要な役割(複数回答)



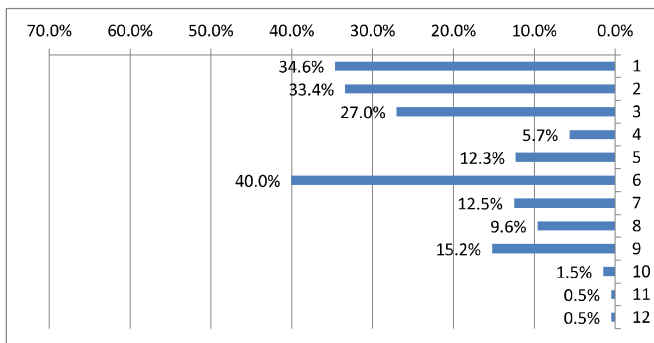
- 1 基礎的・基本的な学習を充実させること
- 2 難関大学も含め、大学進学を目指した学習を充実させること
- 3 職業人として、きちんと社会に参画できる人材を育成すること
- 4 郷土を愛し広島市を中心とした都市圏の活性化に貢献できる人材を育成すること
- 5 国際平和文化都市の学校として平和を希求する心をはぐくむこと
- 6 企業との連携を深め、それぞれの生徒にあった就職指導を充実すること
- 7 自分なりの価値観を確立させ、人間としてのあり方について考えを深める力を持たせること
- 8 規範意識を高め、社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと
- 9 様々な体験・経験を通して視野を広げること
- 10 社会生活を円滑に送るために、論理的に物事を考えて、相手に説明する力を育成すること
- 11 情報化などの変化に対応できるようにするためICTを活用する能力を身につかせること
- 12 国際社会で活躍するための語学力を中心としたコミュニケーション能力を育成すること
- 13 スポーツなどを通じ、心身の調和的な発達を図ること
- 14 部活動指導に力を入れ、県を代表し全国大会に出場できるようにすること
- 15 よくわからない
- 16 その他

5 魅力ある高校にするための重点を置く教育内容(複数回答)



- 1 国際、語学教育
- 2 数学、理科などの理数教育
- 3 国語、地理歴史、公民、人間学などの文科系教科の教育
- 4 芸術分野の教育
- 5 健康・体育分野の教育
- 6 工業教育
- 7 商業教育
- 8 情報教育
- 9 環境教育
- 10 よくわからない
- 11 その他

6 高校で身に付けたいこと(複数回答)



- 1 基礎的・基本的な学力
- 2 大学など上級学校の進学に対応した学力や技能
- 3 社会に出て役立つ資格や技能
- 4 情報処理能力
- 5 課題解決能力
- 6 コミュニケーション能力
- 7 協調性
- 8 忍耐力
- 9 思いやり・規範意識
- 10 リーダーシップ
- 11 よくわからない
- 12 その他

[表示の単位未満は四捨五入しているため、割合等の総数が100.0%にならないことがある。]

## 広島市立高等学校将来構想検討会議設置要綱

### (設置)

第1条 広島市立高等学校（以下「市立高校」という。）の将来のあり方について検討するため、広島市立高等学校将来構想検討会議（以下「会議」という。）を設置する。

### (所掌事務)

第2条 会議は、次の各号に掲げる事項について検討する。

- (1) 市立高校の果たすべき役割に関すること。
- (2) 中高連携に関すること。
- (3) 高大連携に関すること。
- (4) 市立高校と産業界との連携に関すること。
- (5) 市立高校と国立、県立及び私立の高等学校との役割分担に関すること。
- (6) その他市立高校の将来構想に関すること。

### (組織)

第3条 会議は、次に掲げる職にある者をもって充てる委員により組織する。

- (1) 教育次長
- (2) 学校教育部長
- (3) 学校教育部指導担当部長
- (4) 総務課長
- (5) 教育企画課長
- (6) 学校教育部教職員課長
- (7) 学校教育部指導第二課長
- (8) 広島市立高等学校長会長
- (9) 広島市公立中学校長会会長

### (委員の任期)

第4条 委員の任期は、施行の日から第2条各号に掲げる事項に係る検討の終了する日までとする。

### (委員長等)

第5条 会議に委員長を置く。

- 2 委員長は、教育次長の職にある委員をもって充てる。
- 3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

### (会議等)

第6条 会議は、必要に応じ、委員長が招集する。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、専門的知識を有する者その他関係者に対して、資料の提出、意見の表明、説明等の協力を求めるものとする。

### (庶務)

第7条 会議の庶務は、教育委員会事務局教育企画課において処理する。

### (補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。



広島市ハイスクールビジョン（素案）に対する提言を受けた有識者

氏名	役職等
荒瀬 克己	大谷大学文学部 教授
恩田 徹	京都市立堀川高等学校 校長
坂越 正樹	広島大学大学院教育学研究科 教授



登録番号	広 X3-2021-451
名 称	広島市ハイスクールビジョン ～広島市立高等学校の将来構想～
主 管 課 所 在 地	広島市教育委員会事務局総務部教育企画課 広島市中区国泰寺町一丁目4番21号 (〒730-8586) TEL : 5 0 4 - 2 4 9 6
策定年月	令和4年3月